

大豆粉碎装置（大正6年）



企業名
(所在地)

株式会社高井製作所
(野々市市稲荷1丁目1番地)

公開場所

本社

機械の説明

二つのギヤ状の石棒を組み合わせ、それらを回転させることで大豆を粉碎する機械であり、日本で初めて開発した。

重い石臼を回して水で浸した大豆を粉碎する作業は大変重労働であったが、この機械はハンドルを回すだけで大豆を粉碎でき、作業の大幅な省力化に貢献した。

現在の豆腐・油揚げ製造機械での全国シェア30%以上を占める契機となった。